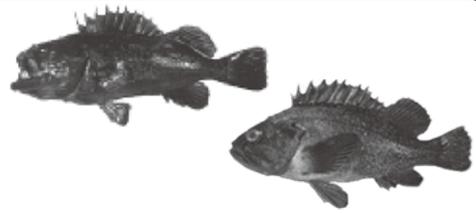


クロソイ・キツネメバル



Sebastes schlegelii (クロソイ)

Sebastes vulpes(キツネメバル)

生態

クロソイ

- ② 寿命：10年以上
- ② 成熟：オス 3歳以上
メス 3歳以上
- ③ 繁殖期：12月～1月に交尾し6月～7月に産仔
- ④ 分布：日本各地、特に北日本に多い。朝鮮半島、中国にも分布。
- ⑤ 生態：胎生魚。成魚は沖合の岩礁域に生息。

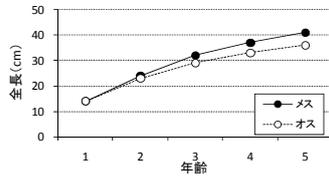


図 青森県クロソイの成長

キツネメバル

- ① 寿命：10年以上
- ② 成熟：オス 4歳
メス 5歳
- ③ 繁殖期：11月～12月に交尾し4月～6月に産仔
- ④ 分布：日本海沿岸、神奈川県以北の太平洋。青森県では全域に分布。
- ⑤ 生態：胎生魚。成魚は水深20～100mの岩礁域に生息。

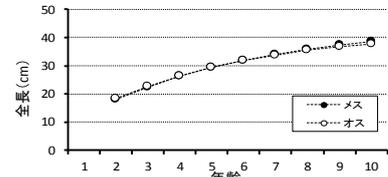


図 青森県キツネメバルの成長

主な漁業

両種とも定置網、籠、一本釣等で夏を除いて1年中漁獲される。クロソイは1歳、キツネメバルは3歳から漁獲される。

漁獲の動向と水準

青森県海面漁業に関する調査結果書では「そい類」としてクロソイ、キツネメバル等は一括で集計され、両種の長期間の漁獲データはない。そい類の漁獲量は昭和51年の250トンを超えて減少傾向にあった。平成3年以降、140～280トンで増減を繰り返し、令和元年は259トンと昭和50年以降3番目に多い漁獲量であった。

青森県産業技術センター水産総合研究所が調べた平成13年以降の県内主要漁協のクロソイとキツネメバルの漁獲量をみると、令和元年の資源動向は直近5年間の傾きからクロソイは横ばい、キツネメバルは増加傾向となっている。

